

学校名	幸手市立幸手中学校
学年	三年 三組
氏名	大槻 香歩
性別	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>

題名 豊かた生活を申るために
 税金、それは日本国民方べての人が納める
 税金、つまり、日本という国の中で生きてい
 くための「会費」である。その「会費」があ
 るからこそ、今の私たちの生活が成り立っ
 ていると考えていいだろう。
 中には、「税金なんて必要ない」と考えてい
 る人も少なくなはないだろう。だが、税金のほ
 い社会は考えられたい。例えば、信号機、信
 号機があること、ビルビルができて、交通事
 故を

全国納税貯蓄組合連合会・国税庁

未然に防いでいる。消防もそうだ。教科書を
 買うことには、義務教育を受けられることも
 すべて、国や地方公共団体が、公共事業や公
 共サービスを行くことで、豊かで暮らしやす
 くするために税金を使っているからだ。
 しかし、税金にけもう一つの大事な使途
 が、あると思う。それは、豊かな生活を
 めの環境整備だ。
 私の住む幸手は桜の街。幸手の桜は未来
 へ繋ぐ、大切な宝。春には、ささの桜と

中学生の「税についての作文」原稿用紙

全国納税貯蓄組合連合会・国税庁

葉の花で有名は権現堂。春には桜のトニル
 をくぐりながら行われる桜マラソン。権現堂
 堤の桜並木は毎年テレビで放映される。そ
 の桜は一九二〇年に植えられた。一九四九年
 には三千本植えられた。しかし現在は一
 千本に減ってしまった。近年木を食
 べたり木を枯らす。外来種のワビア
 ヌイシを食べて木を増やしているとい
 う。花見は
 カツカカニキリが増えているとい
 う。花見は
 どの地域でも影響を与えている。幸
 手市では。毎年満開の桜を見ること
 ができ
 存在が確認されてい
 る。権現堂の桜も例
 るのも。県営権現堂公園として、
 埼玉県や幸
 手市が公園を整備し、一本一本の
 桜が枯れ
 ないよう守られてい
 る。素敵
 な桜。立派な桜を
 たくさん植
 んでもらいたい願
 い。その責任を担
 い。この大切な
 資産を次の世
 代へ
 引きつ
 りに
 伝える
 ために税金
 を
 使
 わ
 れ
 る
 の
 で
 あ
 る
 は
 ら
 ば
 誰
 も
 が
 反
 対
 し
 ば

中学生の「税についての作文」原稿用紙

い
だ
ろ
う。

税金は、安全で住みやすい社会を築いてい
 くためだけのものではない。毎日の疲れを癒
 やし、気分転換やストレス解消を求めて花見
 に行く人、家族とのコミュニケーションの機
 会と考えている人などさまざまであるが、豊
 かな生活を送るための機会となっていて、こ
 に違いない。まさに、健康で文化的な生活を
 営むためのものでもあるだろう。

全国納税貯蓄組合連合会・国税庁

税金を納めることは、自分か地域や社会、
 国の一員として、地域や社会、国をより良
 くしていこうという気持ちの、会費と私
 思。どのようない気持ちで納めるかによ
 税金に対する気持ちは変わるだろう。これか
 りも安心して、より豊かに暮らしていけるよ
 うに、そんな願いを込めて納めていきたい。

中学生の「税についての作文」原稿用紙